



ニュースリリース

2003年7月7日

「10ギガビット・イーサネットなどのマルチモード光通信システムを 時間と空間で解析する業界初のソフトウェア」

日本アールソフトデザイングループ株式会社(代表取締役社長 尾崎透徹 東京都港区芝1-9-6)は米国RSoft Design Group, Inc. (RSoft社)が開発しましたギガビット・イーサネットやファイバー・チャネルなどのマルチモード光通信システム用シミュレーション・ソフトウェア“マルチモード・シミュレーション・プラットフォーム”(Multimode Simulation Platform)の販売を2003年7月7日より開始いたしました。価格は1,908千円から、初年度販売見込み20本、主にプラスチック・ファイバー(POF)、レーザー、光部品/光半導体メーカー、アクセス装置メーカー、自動車LANメーカー、光関連研究機関、大学等に拡販する予定。

近年、FTTH、ギガビット・イーサネット、IEEE1394、車内LAN等でのマルチモードの光通信ネットワークが本格化してきております。しかしながら複雑なマルチモード光伝播の時間ならびに空間での解析をすばやく行うことはきわめて困難です。マルチモード・シミュレーション・プラットフォームは、システム・レベルでの解析を行うための様々なマルチモード部品と解析のためのライブラリが用意され、デバイス・レベルでの詳細さを、柔軟かつ効果的に統合いたしました。

Multimode Simulation Platformの主な特徴

- ・ 各ブロック間の相対位置のオフセット(x , y , [z])を与えてその追跡が可能
- ・ 結合係数を計算して、各モード・パワーの分布を確認
- ・ 各モードの遅延を計算して、時間領域での計算に反映
- ・ 空間解析対応の部品モデルと洗練された解析機能を追加
- ・ 業界標準の測定(Encircled Flux, DMD Analysis)をサポート
- ・ 正確で様々なモード伝播特性をモデリングしたマルチモード・ファイバー
- ・ VCSEL レーザーとレンズによるファイバー結合の解析が可能
- Multimode Simulation PlatformはWindows 98, Me, NT, 2000またはXP環境で稼働します。
- 記載されている社名や製品名は各社の登録商標または商標です。

より詳細な情報は

日本アールソフトデザイングループ株式会社
〒105-0014 東京都港区芝 1-9-6 マツラビル 2F
電話：03-5484-6670 FAX：03-5484-2288
URL：<http://www.rsftdesign.co.jp>
Email：akagi@rsftdesign.co.jp

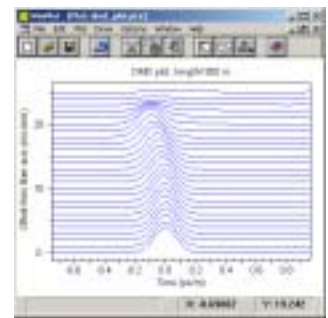
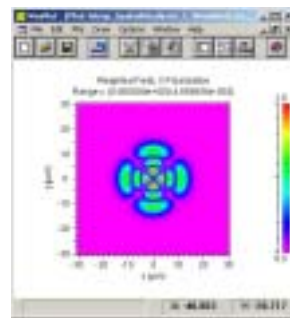
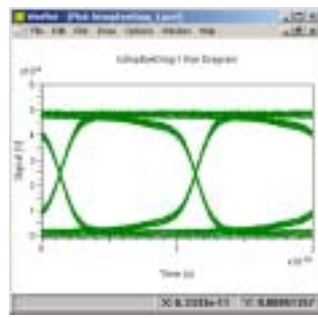
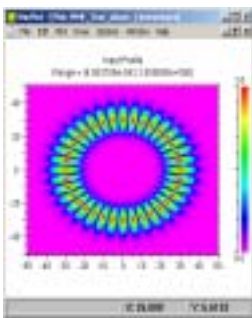
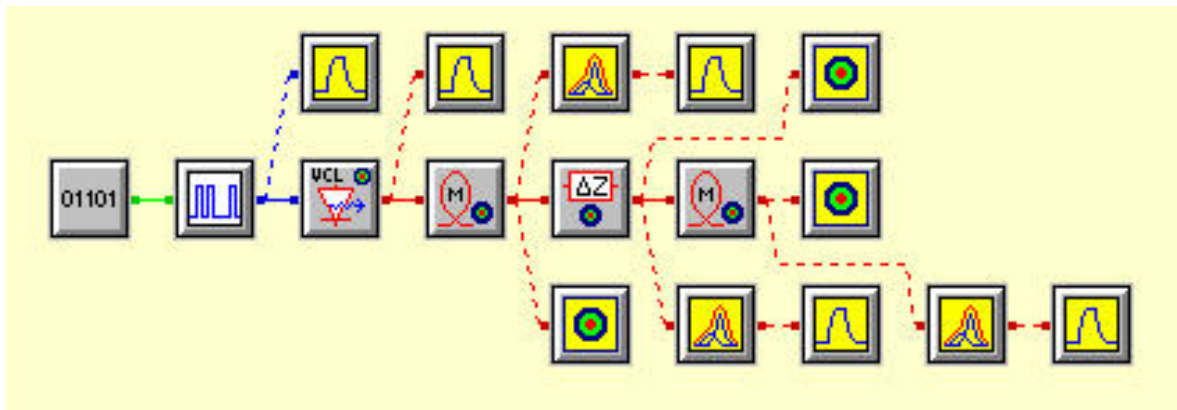


図 マルチモード・ファイバーを用いたシステムの設計と解析